＜アクション（1）A1＞

事務室に勤務していた館長が負傷しました。

頭部から流血していますが、裂傷は浅く、

意識はしっかりしています。

＜アクション（1） B1＞

事務室に勤務していた館長が負傷しました。

意識はしっかりしていますが、右足を骨折したようで、動き回ることができません。

＜アクション（1）A2＞

カウンターから見渡した限り、開架の書架が

一列まるごと倒壊しています。

倒れた書架の下には落下した本が床を埋める

ような状態で散らばっています。

＜アクション（1） B2＞

カウンターから見渡した限り、開架の書架は

倒壊していませんが、落下した本が80センチ

ほどの高さに積み上がっています。

＜アクション（2）A1＞

閉架書庫内で書架の半数（地図上では１F）が将棋倒しになっています。その先に進むことができない状態です。

＜アクション（2）B1＞

閉架書庫内で書架の半数（地図上では１F）が将棋倒しになっています。その先に進むことができない状態です。

＜アクション（2）A2＞

駆け寄ってきた利用者が、家族が書架に挟まれ、動けないと訴えています。

＜アクション（2）B2＞

駆け寄ってきた利用者が「落下し積み上がった本の山の中から助けを求める声がする」と訴えています。

＜アクション（2）A3＞

駆け寄ってきた別の利用者が「一緒に図書館に来た家族が崩落した天井の下敷きになり、亡くなったようだ」と号泣しています。

＜アクション（2）B3＞

駆け寄ってきた別の利用者が「一緒に図書館に来て、トイレにいったはずの家族が見つからない」と訴えています。

＜アクション（3）A1＞

利用者が「家族が見当たらない。確かトイレに行くと言っていた」と訴えています。

＜アクション（3）B1＞

利用者が「家族が見当たらない。避難を始めるときまでは一緒にいた」と訴えています。

＜アクション（3）A2＞

さきほど家族が亡くなったようだと訴えてきた利用者がショックのあまり号泣しています。

＜アクション（3）B2＞

利用者の一人が、「落下して積み上がった本の山の中にまだ別の利用者が取り残されているはずだ」と強く訴えています。

＜アクション（4）A1＞

利用者から「家族と連絡をとるために館内の荷物の中にある携帯電話やスマートフォンを取り出したい」という希望が寄せられています。

＜アクション（4）B1＞

利用者から「もう自宅に帰りたい」という訴えが寄せられています。

＜アクション（4）A2＞

引き続き、利用者が「家族が見当たらない。確かトイレに行く」と言っていたと訴えています。

＜アクション（4）B2＞

引き続き、利用者が「家族が見当たらない。避難を始めるときまでは一緒にいた」と訴えています。＜アクション（4）A3＞

一次避難先で遭遇した設置自治体の教育長が館内にある貴重書コレクションの管理状況を尋ねてきました。

＜アクション（4）B3＞

一次避難先で遭遇した設置自治体の教育長が貴重書コレクションの管理状況を尋ねてきました。